

<様式1> 管理運営状況評価書

【対象年度:平成27年度】

(①歴史・文化施設)

I 施設概要・利用情報

(単位:人、%、円、日)

施設名		掛川市ステンドグラス美術館			担当課名	文化振興課		
区分		内容・説明						
1 施設及び指定管理者の状況	(1)設置条例名	掛川市ステンドグラス美術館条例						
	(2)施設設置目的	ステンドグラス並びにステンドグラスに関連する資料及び美術品に関する市民の知識及び教養の向上を図るとともに、市民文化の発展に寄与するため						
	(3)施設が有する設備、機能の概要	敷地面積639.43㎡、建物面積227.14㎡、木造平屋建て・枠組み壁工法。 ・主要施設(作品展示ホール、ミュージアムグッズ販売所、休憩室、事務室) ・主要設備(空調設備、放送設備)						
	(4)施設建設年度	平成27年						
	(5)耐震性能の有無	あり						
	(6)将来予想される改修経費(想定年度と費用見込み)							
	(7)指定管理者名	公益財団法人 掛川市生涯学習振興公社						
	(8)指定期間	平成27年 6月 1日 から 平成32年 3月31日 まで						
	(9)施設の管理運営形態	③指定管理料+利用料金併用制度						
	(10)自主事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 実施あり <input type="checkbox"/> 実施なし ※実施ありの場合は、収支状況をⅢ-(3)欄に記入のこと。						
	(11)その他事業の有無	<input type="checkbox"/> 実施あり <input checked="" type="checkbox"/> 実施なし ※実施ありの場合は、収支状況をⅢ-(3)欄に記入のこと。						
(12)事業報告書提出の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 提出あり(地自法第244条の2第7項による提出義務) <input type="checkbox"/> 提出なし							
(13)利用者満足度調査等実施の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 実施あり <input type="checkbox"/> 実施なし ※実施ありの場合、(直近の実施年度 平成27年度)							
区分		H25実績	H26実績	H27実績	H28当初	備考		
2 利用状況	(1)施設利用者数	(目標値)	-	-	35,000	50,000	※協定書に記載した要求水準値を記入してください。	
		(実績値)	0	0	52,210			
	内訳(施設・設備ごと)	ステンドグラス美術館			52,210			
	(2)稼働率(利用率)							↓備考欄に算定式を記入してください↓
	(施設・設備ごと)	A平日昼間						
		B平日夜間						
C土日祝昼間								
D土日祝夜間								
区分		H25実績	H26実績	H27実績	H28当初	備考		
3 管理・運営状況	(1)指定管理者名					※1-(7) 現在の指定管理者と異なる年度のみ記入		
	(2)利用者一人当たりの運営経費			577				
	(3)運営日数			259	310			
	(4)運営人員	①正規職員			7.0	7.0	※指定管理者の組織構成員全体の人数ではなく、当該指定管理施設で働いている実人数を記入してください。	
②臨時職員				0.0	0.0			

II 施設管理に係るコスト情報

(単位:円、%)

区分		H25決算額	H26決算額	H27決算額	H28当初予算額	備考
(1)運営コスト(A)	①人件費			23,707,008	29,930,000	
	②印刷費			1,825,813	700,000	
	③通信費			444,379	440,000	
	④事務用品、旅費、図書費など			255,010	476,000	
	⑤借上料			904,500	880,000	
	⑥保険料、消費税(租税公課)等			2,011,653	2,300,000	
	⑦その他(支払手数料、広告宣伝費、一般管理費、雑費)			979,218	1,880,000	
	計	0	0	30,127,581	36,606,000	
	対前年度増減率				21.5	
区分		H25決算額	H26決算額	H27決算額	H28当初予算額	備考
(2)施設コスト(B)	①管理委託費(外注費)	0	0	3,086,318	2,914,000	
	浄化槽保守点検			118,571	119,000	
	警備保障業務			205,200	247,000	
	清掃業務			842,400	940,000	
	駐車場管理業務			868,127	800,000	
	HP管理システム			267,840	331,000	
	消防用設備保守点検			32,400	33,000	
	その他			751,780	444,000	
	②修繕費			656,424	300,000	
	③光熱水費			547,600	1,260,000	
	④燃料費			42,345	50,000	
	⑤清掃費			0	0	
	⑥保守点検費			0	0	
	⑦その他(施設消耗品)			6,044,869	500,000	
	計	0	0	10,377,556	5,024,000	
対前年度増減率				△ 51.6		
(3)トータルコスト(施設管理費 合計) (A)+(B)		0	0	40,505,137	41,630,000	
(4)合計のうち運営コストの割合				74.4	87.9	
(5)施設の収入 ※1)下記3)に入力する		0	0	18,685,090		
(6)運営コストのうち利用料収入の割合				62.0		

III 収支差額の状況 **注)【指定管理料施設は(1)欄に、利用料金制度又は両制度併用施設は(2)欄に記入。また、自主事業を実施している施設は(3)欄に記入】**

(1)指定管理料のみで運営している施設

(単位:円)

区分	H25決算額	H26決算額	H27決算額	備考
a) 施設使用料収入				※施設使用料は、掛川市へ収入される
b) 指定管理料				
収支差額 a)－b)				

(2)利用料金制度施設又は指定管理料・利用料金併用制度施設

(単位:円)

区分	H25決算額	H26決算額	H27決算額	備考
a) 施設利用料金収入			18,685,090	※施設利用料金は、指定管理者へ収入される
b) 収支差額(a)トータルコスト)			△ 21,820,047	
c) b)に対する市の支出額(指定管理料)			31,823,000	

(3)自主事業及び指定事業・その他事業の状況

(単位:円)

区分	H25決算額	H26決算額	H27決算額	備考
a) 自主事業の収入			928,395	グッズ販売手数料、書籍販売手数料
b) 自主事業の支出				
収支差額 a)－b)	0	0	928,395	
c) その他事業の収入				
d) その他事業の支出				
収支差額 c)－d)	0	0	0	

IV 担当課による評価

(1) 施設設置目的の達成度

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
3	設置目的を達成できている	2	昨年は、閉館の年であり、目標を超える入館者を記録したが、引き続き今年も目標を達成できるように年間を通じて、管理・運営を行う。
2	設置目的をほぼ達成できている。		
1	設置目的を一部達成できていない。		
0	設置目的を達成できていない。		

(2) 協定書に記載した業務要求水準の達成度 <達成 3点、未達成 0点>

評価項目	要求水準	実績	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
A 施設全体の満足度	90%	94%	3	引き続き要求水準を満たすことができるように利用者の要望を取り入れていく
B サービス内容の満足度	90%	93%	3	引き続き要求水準を満たすことができるように利用者の要望を取り入れていく
C 従業員対応の満足度	90%	93%	3	引き続き要求水準を満たすことができるように利用者の要望を取り入れていく
D 施設安全対策の満足度	90%	95%	3	引き続き要求水準を満たすことができるように利用者の要望を取り入れていく
E 美観・清潔感の満足度	90%	95%	3	引き続き要求水準を満たすことができるように利用者の要望を取り入れていく
F 施設の利用者数	35,000人	52,210人	3	引き続き要求水準を満たすことができるように利用者の要望を取り入れていく

※協定書の業務要求水準及び実績を記載し、評価については要求水準に達していれば3、達していなければ0としてください。

(3) 収支の改善状況

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
3	黒字である。	0	引き続き入館者を増やすためのイベントを計画するとともに、収益性の高い自主事業も検討する。
2	収支均衡している。／前年度より収支差額が縮小(改善)している。		
1	赤字である。／前年度と同等の収支差額である。		
0	大幅な赤字である。／前年度より収支差額(赤字)が増えている。		

(4) 安全対策・危機管理体制など

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
3	利用者の安全対策や危機管理体制は万全である。	2	
2	万全とは言えないが、事故等が発生する確率は低い。		
1	安全対策・危機管理体制は整っているが、昨年度事故等が発生している。		
0	利用者の安全対策や危機管理体制に不備があり、改善が必要である。		

(5) 本施設(事業)の継続性と行政の関与について

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
3	民間が実施できる事業であり、行政が実施しなくてよい。 (施設の貸付、売却、譲渡、独立採算制などを検討)	2	掛川市の文化振興を担う施設であるため、行政の管理が必要であるが、一定額指定管理制度の取り入れを検討する必要がある。
2	民間が実施できるが、行政の関与が必要である。 (直営化、一定額指定管理料制度など)		
1	現在の指定管理で良いが、大幅な経営改善が必要である。 (独立採算制、一定額指定管理料制度への移行など)		
0	民間では実施できない、担い手がいないため、行政がやるべきである。 (直営化など)		

(6) 総合評価

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
3	本施設の指定管理者として、特に優れている。最適である。	2	H28より二の丸美術館との一体管理となったため、経費の削減などを検討する。
2	本施設の指定管理者として、問題はなく適当である。		
1	本施設の指定管理者として、やや劣っている。改善を要する。		
0	本施設の指定管理者として、著しく劣る。適当でない。		

合計	26	/ 33
----	----	------

V その他自由意見

--